

三人目の患者

萩原朔太郎

青空文庫

三人目の患者は、

いかにもつかれきつた風をして、
べろりと舌をたらしした、

お醫者が小鼻をとんがらして、

『氣分はどうです』

『よろしい』

『食物は』

『おいしい』

『それから……』

『それからすべてよろしい』

そして患者は椅子からとびあがった、

みろ、歪んだ脊髄のへんから、

ひものやうにぶらさがった、

なめくじの神経だの、くさつたくらげの手くびだの……。

そいつは眞赤まつかの殺人者ひとごろしだ。

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三卷」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行

1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

三人目の患者

萩原朔太郎

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>